






降雪に対する農作物の管理について

令和2年1月27日
農業技術課

令和2年1月26日16時35分発表の気象庁予報部の向こう一週間の予報では「27日から29日頃にかけては、低気圧の影響で荒れた天気となり、大しけとなる見込みです。」となっています。また、甲府地方気象台発表の大雪に関する山梨県気象情報では「山梨県では、27日昼過ぎから雪となり、28日にかけて大雪となる見込みです。」となっています。

次の事項を確認し、適切な対策を講じてください。

1月27日5時 山梨県の週間天気予報

日付	27月	28火	29水	30木	31金	1土	2日	
山梨県 府県天気予報へ	曇のち雪か雨 	雪か雨 	曇時々雨 	曇時々晴 	曇 	曇時々晴 	曇 	
降水確率(%)	-/20/60/90	80/70/70/70	60	20	30	30	30	
信頼度	/	/	B	B	A	A	A	
甲府	最高(°C)	6	6	11 (9~17)	14 (10~17)	11 (8~15)	11 (8~14)	10 (7~14)
	最低(°C)	/	1	3 (1~5)	3 (1~5)	0 (-2~3)	-1 (-6~0)	-3 (-8~0)
平年値	降水量の合計		最高最低気温					
甲府	平年並 0-9mm		最低気温		最高気温			
			-2.5 °C		8.8 °C			

◎降雪対策

○果樹

- ・ブドウ、スモモ、雨よけハウス等で、防鳥網を広げてある園では防鳥網を除去する。
- ・棚栽培の作目では、粗切り剪定を行い棚への加重を少なくする。
- ・棚や施設に雪が積もった場合は、棚等の荷重バランスに注意しながら、できるだけ速やかに除雪する。
- ・立木類では、積雪による枝折れを防ぐため支柱などで補強を行う。
- ・加温前のハウスでは、谷や巻き上げたビニールなどへの積雪には注意し、積雪が増える場合には荷重バランスに注意しながら、速やかに除雪する。
- ・加温中のハウスでは、降雪直後から二重カーテンを開放し加温を始め、融雪に努める。また、燃料についても十分補充しておく。

○野菜・花き

- ・加温ハウスでは雪が積もる前から暖房機を稼働させるとともに、二重カーテンをあけて融雪に努める。
- ・無加温ハウスでは、簡易ストーブで加温し、融雪させる。また、補助支柱を設置して補強する。
- ・トンネルに積もった雪は早めに除雪し、押しつぶされる等の被害を防ぐ。
- ・トンネル栽培では換気に注意し、トンネル内が加湿状態にならないように管理する。
- ・スイートコーン等のトンネルの準備を行うほ場では、堆肥の散布による融雪対策等を行い、準備が遅れないようにする。
- ・未使用ハウスではビニールを巻き上げるか、除去し、積雪による倒壊を避ける。

なお、農業技術課HPに降雪対策資料を掲載していますので参考として下さい。

雪害対策HPアドレス

http://www.pref.yamanashi.jp/nougyo-gjt/documents/setsugaitaisaku_honnpn.pdf